

**ACERT™**  
Technology

新世代環境対応型エンジン搭載

# D9T

ブルドーザ



● 運転質量 : 53,350kg (マルチシャンクリッパ仕様)

● エンジン定格出力 : 306kW (416PS)

特定特殊自動車少數特例2006年基準適合車



その先の技術へ…

次代のあるべき姿がある。

生産性に、コスト低減に、そして環境対応に

時代が求める性能を搭載して

新たなる進化を遂げた

Cat D9T ブルドーザ。



#### ハイレベルな環境性能の実現

新世代環境技術「**アサート™ テクノロジー**」

#### 生産性のあくなき追求

高効率をきわめた **Catパワートレイン**

#### 先端技術が創る高い操作性

エレクトロニクスを駆使した **先進の制御システム**

#### 高耐久という優れた価値

長期安定稼働を追求した **強じんな機体構造**

#### オペレータ環境の向上

より快適で使いやすい **オペレータステーション**

#### 先進の安全性

一步先を考えた充実の **安全装備**

#### イージーメンテナンスという信頼

手間もコストも低減する **メンテナンスサポート**



特定特殊自動車  
少數特例2006年基準適合車



表紙および上の写真はシングルシャンクリッパ装着車です。

**D9T**  
ブルドーザ

### Cat C18 ACERT™ エンジン搭載

Catの新世代電子制御エンジン「ACERT」。最先端のエレクトロニクスを駆使し、燃焼行程を効率的に制御することで、排出ガスを最小限に抑えました。クリーン、低成本、そして高い信頼性を実現したCatの最先端エンジンです。



定格出力  
**306kW  
(416PS)**

総排気量  
**18,100cc**

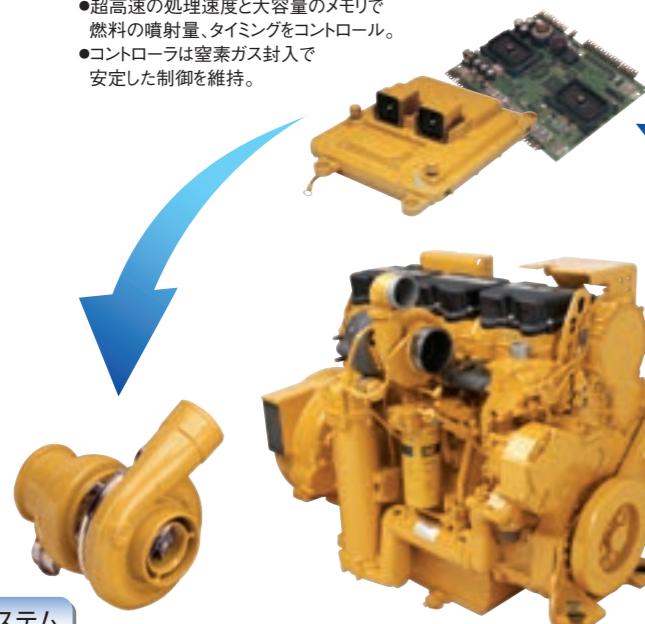
### Catの新世代環境対応型エンジン

#### ACERT™ Technology

### ACERT™(アサート) Technology Advanced Combustion Emission Reduction Technology

排気を吸気に一切戻さずクリーンな空気だけをシリンダ内に供給し、電子制御により最適な量の燃料を最適な条件で噴射して、燃焼させることで排出ガスを飛躍的にクリーンにする最先端技術です。

- 1回の燃焼で多段噴射が可能
- 1000万通りの噴射パターン
- Cat独自の技術の応用による高い信頼性



#### 吸気システム

##### ウェストゲーター・ボチャージャ

- エンジンの負荷と回転数に合わせ吸気量をコントロール。より完全に近い燃焼が可能。

##### 空冷式アフターケーラー

- 吸気温度を下げて、より適正量を燃焼室に供給可能。完全燃焼と排出ガスの清浄化を両立。

注) 各コンポーネントの写真はイメージです。

#### 燃料噴射システム

- 定着した技術EUI\*
- 最大2,000気圧の超高压噴射で低燃費。
- 多段噴射で排気ガス成分を低減。

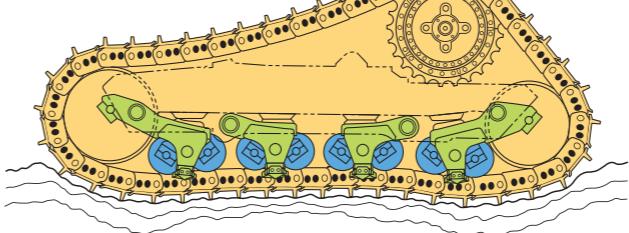
\*EUI: Electronic Unit Injection

### 最先端の走行性能を実現する足回り

#### Cat独自の高位置スプロケットデザイン

Catブルドーザのシンボル、高位置スプロケットデザイン。ファイナルドライブを車体重量支持から開放し、地上からの衝撃を回避するための独自デザインです。

#### DELTA Power



#### Catボギーシステム(弾性足回り)

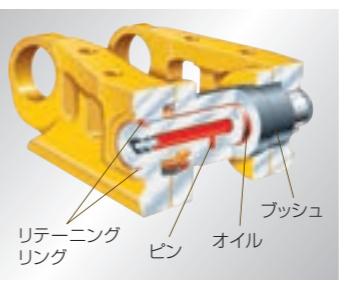
地上の凹凸に沿ってトラッククローラが揺動するため、岩盤のような荒れた足場でも確実に地面を捉えた走行が可能です。この弾性足回りは飛躍的ないん引力の向上と、低振動による乗り心地の良さを実現します。

Catボギーシステムでは、前後アイドラーも揺動します。これによって、より地面に密着した走行が可能になり、優れたけん引力を持ちながらサスペンションのように衝撃を吸収します。



#### 密封潤滑式トラック

ピンとブッシュの間にオイルを密封し、内部摩耗の低減と土砂などの混入防止によって足回り寿命の飛躍的な延長を可能にします。



▲ピンのリンク抜けを防ぐリテーニングリングをピン部に装着。

### 安定したブレードパワー

#### タグリンク機構

ブレードを車体へ大きく近づけることで強力な押し付け力、引き起こし力を発揮。メインフレームとブレードが直接接続されているので、高負荷時でのブレードのふらつきや、長期間使用時のガタの発生も少なくなっています。



#### 高位置スプロケットのメリット

- スプロケットが重量支持から解放され、駆動力伝達だけを受け持つ → 走行抵抗が少なく、省燃費
- パワートレイン各部への地上からの衝撃を回避 → パワートレインの耐久性に優れる
- スプロケット軸を中心、作業に適した前後バランスにできる → 挖削、押土、リッピング性能向上
- ブレードを車体に近づけることができる → ブレードの押付力が大きくなり、効率のよい掘削作業ができる

#### Catボギーシステムのメリット

- 不整地でも足回りが確実に地面を捉える → 実接地面積が向上し、スリップが減少
- 常に広い接地面積を維持 → 優れたけん引力を発揮
- 足回りの揺動で地面の凹凸を吸収 → 車体やキャブへの振動が飛躍的に減少

### 強力なリッピング力

強固なリッパは、ボギーシステムによる大きな牽引力と合わせて、強力なリッピング力を発揮します。また、燃料タンク形状、リッパフレーム形状を工夫し、オペレータからチップ先端を見やすくしています。



※写真はマルチシャンクリッパ装着車です。

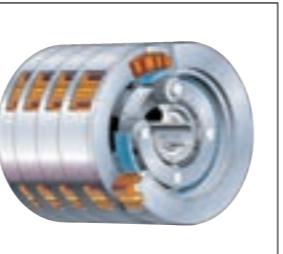
※写真はシングルリッパ装着車です。

#### タグリンク機構のメリット

- 車体重量を効果的にブレードに伝え、強いブレード掘削力を確保
- ブレード荷重はメインフレームに直接伝わるために足回りの狂いが生じにくくガタも少ない

### 耐久性に優れた 電子制御プラネタリ式トランスミッション

高い信頼性をもつプラネタリ式トランスミッションは、負荷をプラネタリギヤで分散して受けることで、高い耐久性を確保し、ギヤの寿命をのばします。



#### ECPC (Electronic Clutch Pressure Control)

オペレータの変速操作や作業中の負荷の変化を素早く感知し、トランスミッションのクラッチ接続を電子制御により最適にコントロールする、ECPC (Electronic Clutch Pressure Control)を搭載。スムーズなシフトを可能にするとともに、シフト時のショックを解消します。

### パワーロスの少ない 電子制御油圧駆動式デマンドファン(可変スピードファン)

ファンベルトが不要な油圧駆動式冷却ファン。冷却水温に合わせてファン回転数を制御でき、過冷却によるパワーロスがなく、燃費低減に貢献します。

### 冷却効率の向上と修理コストの低減を両立

ラジエーター及びオイルクーラには、熱交換効率に優れたアルミニウム製のコアを採用。高い冷却性能、耐久性、耐腐食性を発揮します。



### 省燃費型油圧システム

可変容量ピストンポンプの働きで、負荷に応じて必要な油量を供給。エネルギーの低減や燃費向上に役立ちます。

### デュアルチルト式 セミユニバーサルブレードを標準装備

#### ウェアプレート&ロックガード

ブレードには、デュアルチルト機能付セミユニバーサルブレードを採用。岩板、土などの堅さに応じた適切な切削角(ブレードピッチ角)が得られます。ウェアプレートを標準装備して磨耗による本体の損傷を防ぎます。また、岩などが落し、シリンドラやホースが損傷することのないよう、ロックガードを標準装備。安全に効率よく作業が行えます。



### 電子制御シフトを取り入れたディファレンシャルステアリング

フルタイム両トラック駆動という、オペレーションの革新をもたらしたディファレンシャルステアリングが、電子シフト式の採用で、さらに使いやすくなりました。前後進切替と変速操作がより軽く正確に行え、優れた操作を体感できます。

#### ディファレンシャルステアリングのメリット

- 旋回時でも直進時の速度を維持 → 高い機動性を発揮
- 傾斜地でも確実に旋回 → 急な下り坂でも逆操向不要
- 片側履帯を引きずらずに旋回 → 足場を乱さない
- 土場条件によっては、スポットターンが可能 → 高い走行性

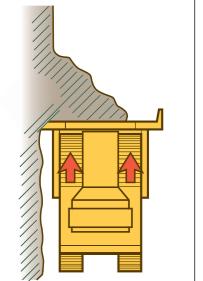


▲1本のハンドルで前後進切替と変速操作、旋回角度とスピード調整が行えます。

- ① 前後進切替
- ② アップ／ダウンシフトホイール
- ③ ステアリング
- ④ 速度リコールボタン



▲押しながらの旋回(パワーターン)が可能に



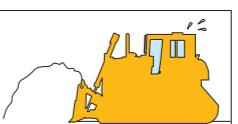
▲片荷ドージング時の直進維持が容易に

### 電子制御トランスミッションによる イージーオペレーション

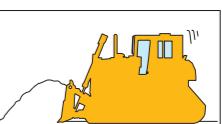
先進の電子制御トランスミッションシステム採用により「イージーオペレーション」をさらに促進。より正確なコントロール性と合わせ、操作性・作業性の飛躍的な向上を実現します。

#### クイックシフト機能

あらかじめ前後進の速度段の組合せを設定できるシフト機能を装備。前後進切替えのたびに各モードで設定された速度段に瞬時にシフトし、オペレータの手間を大幅に低減します。



前進1速 後進2速モード  
主に重掘削などの高負荷作業時に有効



前進2速 後進2速モード  
一般的な整地・はなき作業などの軽・中負荷作業に有効

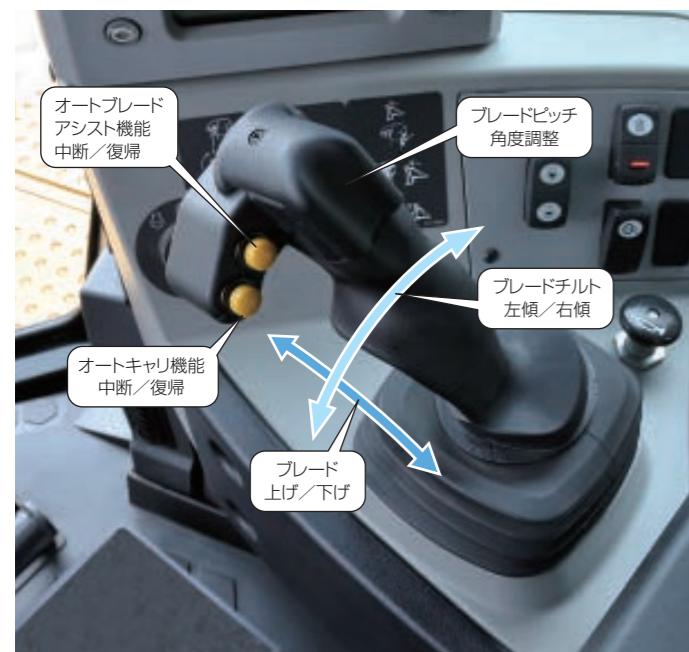
#### 3モードオートダウンシフト機能

車速をコントローラがモニタし、車両に大きな負荷がかかった時に、自動的にシフトダウンを行います。しかも作業状況に応じて、タイミングを3段階の中から選択できます。効率よくシフトダウンをするため、燃費を低減します。

## 電子制御式(E&amp;H)作業機コントロール

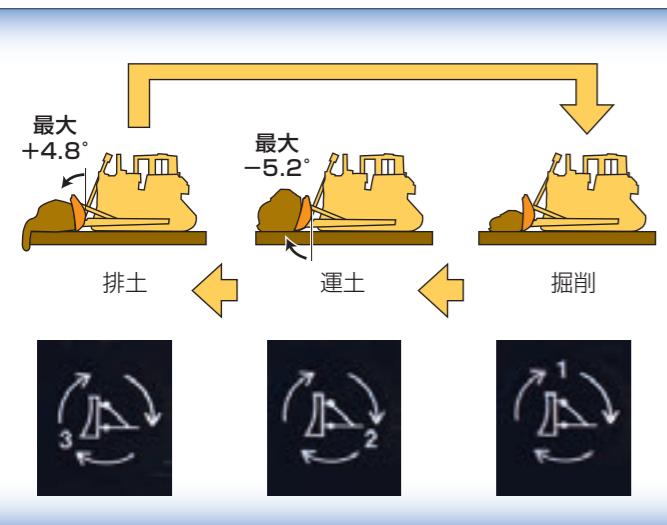
## 3モードブレードコントロール

ブレードの反応速度(レスポンス)を3段階に切り替え可能。また、ブレードの浮き機能などの調整が容易に行え、思い通りの操作により生産性が向上します。

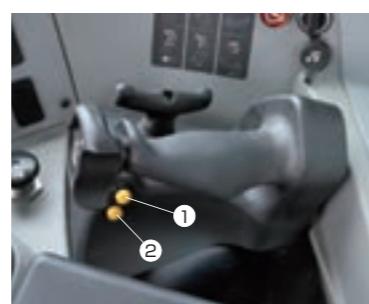


## オートブレードアシスト機能

掘削、運土、排土、それぞれの作業に最適なブレードピッチ角度を設定(+4.8度から-5.2度)しておくと、スイッチ1つで切り替えることができます。



## 電子式リッパコントロール

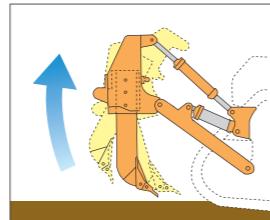


固定マウント式ハンドグリップを採用。足場の悪い現場でも確実に保持できるため、正確なリッピング作業が行え、誤作動も防ぎます。リッパ自動格納機能により、サイクルタイムが短縮し、生産性が向上します。

- ① 自動格納ボタン
- ② オートマチックリッパコントロール (オプション)

## リッパ自動格納機能

自動格納ボタンを押すと、自動的にリッパが上がり、好みのシャンク位置(上げのみ、上げ+シャンクイン、上げ+シャンクアウト)になります。



写真は標準仕様と一部異なります。

◀新設計の大型キャブを搭載。ワイドな視界、電子制御システムにより「疲れの少ない」操作系など最新のオペレータ環境を提供

## 最新の作業環境をお届け

世界で初めて大型ブルドーザにキャブを搭載したCat。その人間重視の伝統の理念に、最新のテクノロジーを盛り込んだ設備と空間デザインを駆使した、Catの次世代オペレータステーションです。

## ROPS \*1 Rollover Protective Structure

転倒時運転者保護構造

## FOPS \*2 Falling Object Protective Structure

落下物保護構造

\*1、\*2はISO(国際標準化機構)及びSAE(米国自動車技術協会)の規格によります。

\*2は労働安全衛生法によるヘッドガードの機能も満たします。

## 広く明るくなったキャブ

従来タイプに比べ、幅が20cm広がり、さらに広くなったキャブ室内。また、ドアの窓が大きくなり、ガラス面積が25%もの大幅アップ。ドア形状もブレード作業視界の邪魔にならないよう配慮。ワイドなパノラマビューで抜群の作業視界をお届けします。



## ブレードへの視界性向上

エンジンエンクロージャが多角形タイプになり、ブレード部の視界がさらに広がりました。見やすくなつた前方視界により、ますます作業性も向上します。

## Catコンフォートシート

巻込み式シートベルトの付いた厚みのあるシートクッション。オペレータの体型に合わせた最適な支持と快適さを実現します。また、着座感知機能を備え、オペレータが不在の場合には走行及び作業装置の制御システムが無効になる安全設計です。



▲ダッシュパネル

## Catモニタリングシステム

## アドバイザリモニタ&amp;ダッシュパネル

車両の稼働状況や操作状況を素早く確認可能。インジケータランプやメッセージ表示によって万一の車両の異常状態も警告します。また、アドバイザリモニタからは、様々なオート機能に對してオペレータ好みのセッティングを登録できます。



▲アドバイザリモニタ

## AUX端子付CDプレーヤ&amp;自動選局AM/FMラジオ

音楽CDが楽しめるCDプレーヤー一体型自動選局AM/FMラジオを標準装備。さらに、ミニプラグ端子の音楽プレーヤなども接続可能なAUX端子付です。

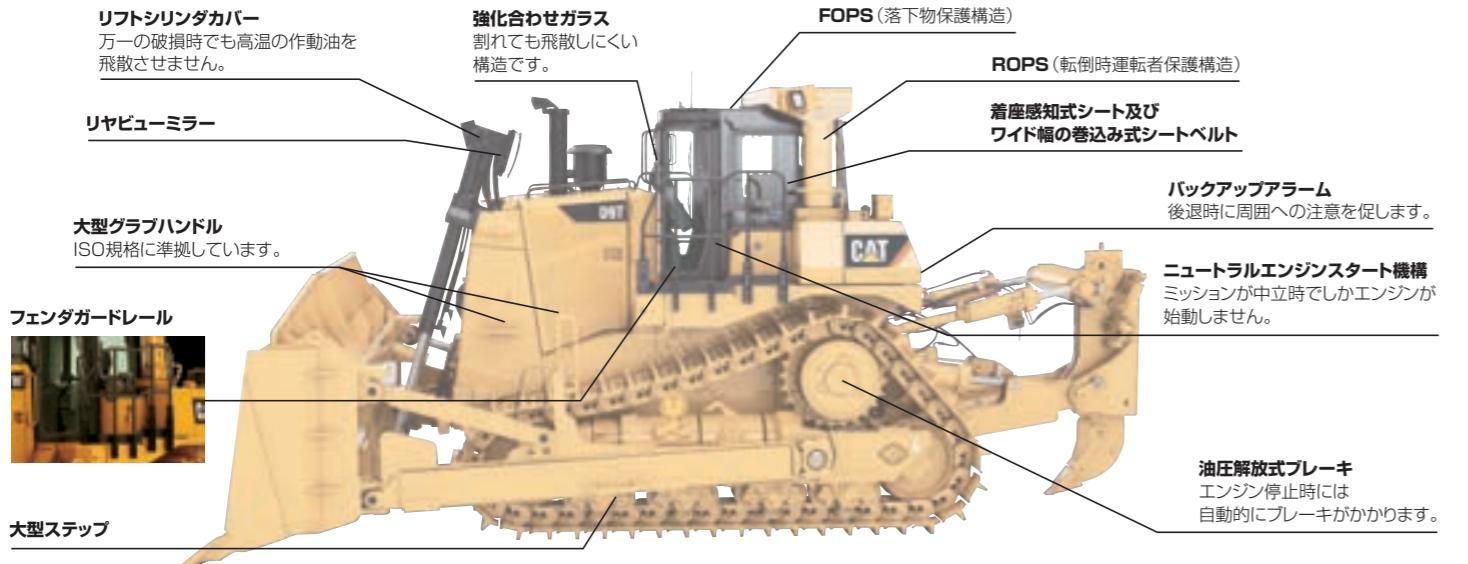
## 大容量オートエアコンディショナ

優れた冷房能力に加え、キャブ内をクリーンに保つプレッシャライザ機能付で、常に快適な室内を維持します。

# 一步先を考えた安全性&サービス性

誰もが安心して使えるCatならではの安全への配慮。そして容易な整備を可能にする、優れたサービス性。長く安心してお使いいただくためのデザインです。

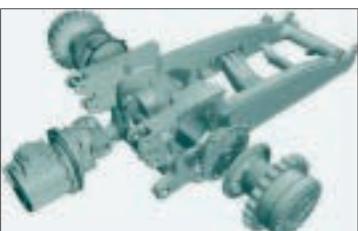
## 充実の安全装備



\*写真はシングルシャンクリッパ装着車です。

## イージーメンテナンスを実現する優れたサービス性

### モジュラーデザイン



エンジン、トランスミッション、ファイナルドライブなどの駆動系は、それぞれ独立したユニットで脱着が可能。必要な箇所だけの整備や修理が行え、休車時間の短縮に役立ちます。

### 電気式燃料プライミングポンプ

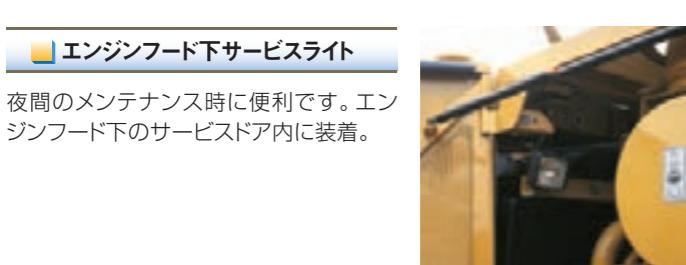
燃料ラインからの工ア抜き作業が容易に行えます。

### 各油圧タップ・ポート類の集中配置

オイルサンプリング用のサービスタップや圧力ポートなどを各ユニットごとに集中配置しています。

### エンジンフード下サービスライト

夜間のメンテナンス時に便利です。エンジンフード下のサービスドア内に装着。



### ヒューズパネル

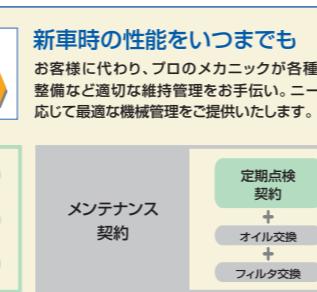
ヒューズパネルやET\*サービスツール用診断ポートをキャブ内に設置しアクセス性を向上。



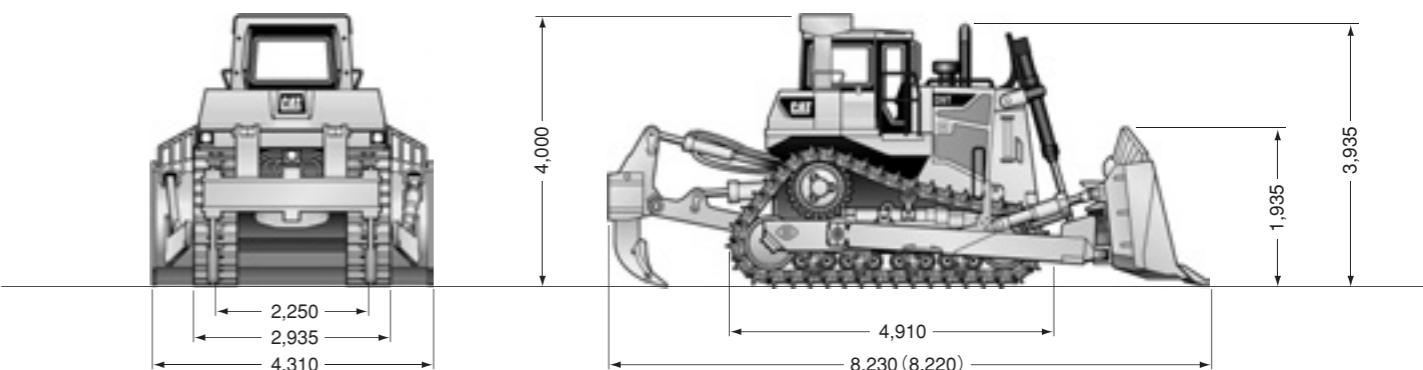
\*ET:Electronic Technicians is a serviceman專用のツールです。ETによるコンディションチェックは、お近くの販売店までご用命ください。

### Cat純正メンテナンスフリーバッテリ

電解液等の補充が不要の長寿命CAT純正バッテリです。



■ 外形図 [単位:mm]



図の数値はマルチシャンクリッパ装着時です。  
( )内の数値はシングルシャンクリッパ装着時です。

## 主要諸元

	マルチシャンクリッパ	シングルシャンクリッパ	
運転質量 kg	53,350	52,050	
定格出力 kW	306(416PS)		
走行速度	前進 km/h	1速 0~3.9 2速 0~6.8 3速 0~11.7	
	後進 km/h	1速 0~4.7 2速 0~8.4 3速 0~14.3	
	全長 mm	ブルドーザ装置付 8,230 トラクタ単体 4,910	8,220
	全幅 mm	ブルドーザ装置付 4,310 トラクタ単体 2,935(トランイオン含まず)	
	全高 mm	マフラー上端まで 3,935 ROPS上端まで 4,000(履帯突起高さ含む)	
	クローラ中心距離 mm	2,250	
シュー幅/枚数(片側) mm/枚	610/43		
接地長 mm	3,475		
接地面積 m <sup>2</sup>	4.24		
接地圧 kPa	123(1.26kgf/cm <sup>2</sup> ) 595	120(1.23kgf/cm <sup>2</sup> )	
最低地上高 mm			
ブルドーザ装置	形式	セミニバーサルブレード、デュアルチルト	
	排土板(幅×高さ) mm	4,310×1,935	
	最大上昇量/最大下降量 mm	1,420/605	
	最大チルト量 mm	940	
リッパ装置	形式	マルチシャンクリッパ シングルシャンクリッパ	
	最大掘削深さ mm	795	1,230
	最大上昇量 mm	885	880
	リッパ装置重量 kg	6,230(シャンク3本含む)	4,920(シャンク1本含む)

\* 販売標準仕様

	マルチシャンクリッパ	シングルシャンクリッパ
ミトラシヨクジ	形式	電子制御プラネットリ式パワーシフト
速度段数	前後進各3段	3要素1段1相
トルクコンバータ形式	Cat C18ディーゼルエンジン <認証型式:キャタピラー JDS-C18>	
エンジン	名稱	4サイクル水冷直列EUI直噴式 ターボチャージャ・アフターカーラ付
シリンダ数-内径X行程	6-145mm×183mm	
総行程容積 l	18.1	
定格出力/回転数 kW/min <sup>-1</sup>	306(416PS)/1,800	
ブスマキナリギング	電子制御 プラネットリ式ディファレンシャルステアリング	
ステアリング形式	電子制御 湿式多板スプリング作動油圧開放式	
ブレーキ形式 (常用・駐車・非常)	電子制御 プラネットリギヤ2段減速	
ファイナルドライブ形式	4個	
弾性足回り	マイナーボギー(片側) マイナーボギー(片側)	
トラックローラ(片側)	8個	
コントロール形式	電子・油圧(E&H)コントロール	
ポンプ形式	可変容量ピストン式×2	
リリーフバルブ 調整圧 MPa	19.3(197kgf/cm <sup>2</sup> ) 26.2(267kgf/cm <sup>2</sup> ) 40.5(413kgf/cm <sup>2</sup> )	
容量	燃料タンク(軽油) l ハイドロリックオイル l クランクケース l 冷却水 l	889 89 38 104

建設機械等機料表  
(平成23年度版)  
0101-053-440-001  
[規格 46~51t]

## 装備品

	仕様内訳	マルチシャンクリッパ仕様	シングルシャンクリッパ仕様
作業装置	セミニバーサルドーザ(ロックガード、ウェアプレート付)	●	●
	ユニバーサルドーザ	○	○
	デュアルチルトシリンド(オートブレードアシスト付)	●	●
	マルチシャンク アジャスタブルリッパ(ツース3本付)	●	—
	シングルシャンク アジャスタブルリッパ(ツース1本、ビンゴーラ付)	—	●
	オートマチックリッパコントロール	○	○
	ウインチ	○	○
足回り	弹性足回り(ボギー系統)	●	●
	560mm幅シングルグローサшу(強化型)	○	○
	610mm幅シングルグローサшу(強化型)	●	●
	690mm幅シングルグローサшу(強化型)	○	○
	キャリアローラ(左右各1)	●	●
ガード類	燃料タンクガード	○	○
	アイドラーガード	○	○
	クランクケースガード(強化型)	○	○
	リアスクリーン(ウインチ用)	○	○

	仕様内訳	マルチシャンクリッパ仕様	シングルシャンクリッパ仕様
運転席	密閉加圧式ROPS/FOPSキャブ	●	●
	オートエアコンディショナ	●	●
	エアサスペンションシート(ファブリック、シートベルト付)	●	●
	高さ調整式アームレスト	●	●
	AUX端子付CDプレーヤ&自動選局AM/FMラジオ	●	●
	間欠ワイパー	●	●
	12V電源ソケット	●	●
その他	アキュラード対応仕様(ARO)	●	●
	メンテナンスフリーバッテリ	●	●
	ハロゲンライト	●	●
	HIDライト	○	○
	バックアップアラーム	●	●
	デマンドファン	●	●
	デマンドファン(反転機能付)	○	○
	エンジンクーラントヒータ	●	●
	工具	●	●

●:標準装備品 ○:オプション



D9T  
ブルドーザ

## キャタピラー

本社(代表) 東京都世田谷区用賀4丁目10番1号 〒158-8530 TEL.03-5717-1121  
(カタログお問い合わせ先) TEL.03-5717-2588  
(HPアドレス) <http://japan.cat.com/>

労働安全衛生法に基づき機体質量3トン未満の建設機械の運転には事業者が実施する「小型車両系建設機械運転技能特別教育」の修了が必要です。

労働安全衛生法に基づき機体質量3トン以上の「車両系建設機械(整地・運搬・積込・掘削用)および(解体用)の運転」には登録教習機関の行う「技能講習」を受講し修了証の取得が必要です。

CATERPILLAR、Caterpillar、CAT、Cat及びACERTはCaterpillar Inc.の登録商標です。

掲載写真是カタログ用にポーズをつけて撮影したものです。機械から離れる場合は必ず作業装置を接地させてください。  
掲載写真是標準仕様と一部異なる場合があります。また仕様は予告なく変更することがあります。



本機をご使用の際は、必ず取扱説明書をよく読み、正しくお使いください。  
故障や事故などを防止する為、定期点検を必ず行ってください。

この印刷物には、環境にやさしい植物油インク、FSCミックス認証用紙(FSC® C023704)、  
水なし印刷を使用しています。



お問い合わせ先

001037C3-02(JA)(0317)

